

調 査 ・ 研 修 等 計 画 届 出 書

令和8年3月6日

瀬戸市議会議長 様

議員名 原 誠

政務活動として、下記のとおり調査・研修等を実施いたします。

記

期 日	令和8年3月14日から3月14日まで（1日）	
調査先・研修名	決算カードでわかる！ 自治体財政“超”入門	
会場名（会場所在地）	リファレンス名古屋貸会議室ナディアパーク 9F (名古屋市中区栄 3-18-1)	
調査・研修の目的 (今回の調査・研修に係る瀬戸市・自己の現状と課題を踏まえて)	市議会議員になり3年が経過したが、自治体財政のしくみについてはなかなか難しく、これまで何度も研修で勉強してきたものの、完全に理解ができたとはいいいがたい。それでも自治体財政の基礎的な部分を理解する必要がある、今回おさらいのための研修を受けることにより、今後の一般質問や委員会質疑の中で市民目線に立った質疑ができるように学習を深めたい。	
議長名の依頼	要 ・ 不要	依頼先（名称）
同行者名		

※行程表を添付してください。

調 査 ・ 研 修 等 報 告 書

令和 8 年 3 月 2 6 日

瀬戸市議会議長 様

議員名 原 誠

政務活動として、下記のとおり調査・研修等を実施したので報告します。

記

期 日	令和 8 年 3 月 1 4 日から 3 月 1 4 日まで（0 泊 1 日）
調査先・研修名	決算カードでわかる！ 自治体財政“超”入門
会場名（会場所在地）	リファレンス名古屋貸会議室ナディアパーク 9F （名古屋市中区）
調査・研修の目的 （今回の調査・研修に係る瀬戸市・自己の現状と課題を踏まえて）	市議会議員になり 3 年が経過したが、自治体財政のしくみについてはなかなか難しく、これまで何度も研修で勉強してきたものの、完全に理解ができたとはいいいがたい。それでも自治体財政の基礎的な部分を理解する必要がある、今回おさらいのための研修を受けることにより、今後の一般質問や委員会質疑の中で市民目線に立った質疑ができるように学習を深めたい。
調査先の事業の現状・課題 / 研修で学んだこと・キーワード等	
・ 議員の仕事は、「住民」の福祉の「増進」。手段と目的を意識する。一般質問、質疑は手段。	
・ 議員は数字の違いを指摘する仕事ではない。来年度何がしたいかを尋ねる仕事。	
・ 自治体財政は赤字にならないことが前提。財政健全化や指標は数値であり目的ではない。住民の福祉の増進が目的であり、貯金に意味はない。	
・ 数字のチェックは本来の議会の仕事ではなく、監査委員の仕事。事業の成果を聞くことが大事。	

・決算カードを見て、自分の街の貯金はいくらあるのか、実質収支と実質単年度収支、規模感からみて貯金が多いのか少ないのかを考える。

・地方交付税はペットボトル(基準財政需要額)に注ぎ込まれるお茶で覚える。

・実質収支ではなく実質単年度収支を見る。

・財政調整基金の状況を見る。

・地方債は住宅ローンのようなもの。地方債で債務が増えること自体は問題ではない。ただし落とし穴(無駄なものを買ってしまう、身の丈に合わない借金をする)も同じ。

・決算審査意見書を使って審議するのがよい。

・議会の質問はわからないことを聞くことや不作為や不正を追及することではなく、行政を動かすこと。

調査先（主な質疑・応答内容）	／	研修（受講後の感想）
・財政については、昨年 10 月の川本先生の講義と同様に、非常にわかりやすく解説をしていただいた。 参加した自治体の決算カードを紹介してくれた。今回は他参加自治体が瀬戸市より財政規模の大きな自治体であったが、前回と同じく瀬戸市には財政力があることを明言。財政調整基金についても前回と同じく十分であり、もう少し財政調整基金を減らして住民の福祉の増進のために使用できるのではと感じた。 ・決算審査意見書について、これまでの質疑で使ったことがなかったので、新しい視点だと感じた。瀬戸市の決算審査意見書は表現が面白いとの講評もあった。 ・一般質問については、これまでどうしても自分の思いを伝えることに偏りがちで、どうしたら行政を動かしていくかについての視点が少なかったように思う。今後、行政を動かす質問ができるように頑張りたいと思う。		

調査・研修の成果・考察

(瀬戸市への反映・自己の能力開発への寄与等)

10月の研修に引き続き、瀬戸市の財政状況は健全であるとの学びが得られた。本市には大規模な企業などは多くなく、莫大な税収のある近隣の自治体と比べれば確かに財政算規模は小さいものの、住民の福祉を増進する立場で瀬戸市の身の丈に合った健全な税金の使い方をしていくことは十分可能であるとの気づきを得られた。

本市では5年連続約20億円の税金の使い残しがあり、財政調整基金も適正な額よりもかなり多くなっていることに、この間の研修で気づかされた。

自治体財政の目的は貯金ではなく、あくまでも住民の福祉の増進と講義で強調されたので、それを励みに住民の福祉増進のために議会で提案し行動し実現していきたいと思う。

そして、議会での質問については、自分の思いを伝えるだけではなく、どうしたら行政を前に動かすことができるか、その視点をもって自己研鑽に取り組んでいきたいと思う。

行程表

乗り換え案内ジョルダン <http://www.jorudan.co.jp/>

※往復利用の場合は、往復料金を入力してください。

日付	出発駅	交通手段	片道 ／ 往復	到着駅	距離		交通費			
							運賃		特急料金 等	
8 年 3 月 14 日	瀬戸口	愛環	往復	瀬戸市	2.4	km	420	円		円
	新瀬戸	名鉄	往復	栄町	18.7	km	1,020	円		円
										円
										円
						km		円		円
日	宿泊先名称				TEL		宿泊料金			
							円			
備考欄										

1,440 円

日付	出発駅	交通手段	片道 ／ 往復	到着駅	距離		交通費			
							運賃		特急料金 等	
										円
										円
										円
										円
						km		円		円
日	宿泊先名称				TEL		宿泊料金			
							円			
備考欄										

小計 0 円

日付	出発駅	交通手段	片道 ／ 往復	到着駅	距離		交通費			
							運賃		特急料金 等	
年 月 日						km		円		円
						km		円		円
						km		円		円
						km		円		円
						km		円		円
日	宿泊先名称				TEL		宿泊料金			
							円			
備考欄										

バック等による割引など

小計 0 円

円

宿泊費 合計

交通費 合計

0 円

1,440 円

申請額合計 (宿泊費+交通費-割引代)
1,440 円